

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 673 2023年 11月号 1部60円 友の会会員は会費に含まれています 発行 東京勤労者医療会代々木病院 院長 河邊 博正 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7 TEL 03(3404)7661 http://www.tokyo-kinkai.com/yoyogi

まつりで広がった「わ・わ・わ」～平和・人の輪・地域の輪～



和太鼓グループ「八鼓会」による華やかなオープニング

オープニングは、和太鼓グループ「八鼓会」による華やかなスタートしました。

子どもさんの参加も多

10月14日、代々木病院で「健康まつり」が5年ぶりに開催されました。今回は地域との交流を通じて健康づくりや平和の取組みを進めていくというテーマで「わ・わ・わ(平和・人の輪・地域の輪)」身近な病院であり続けたい」としました。天候にも恵まれ、地域から多くの方々が足を運び、秋晴れのもとにぎやかな雰囲気健康まつりを楽しみました。

5年ぶりに「健康まつり」 地域交流と健康づくり楽しむ



河邊院長がメイン企画で記念講演

く、射的、フリースロー、ポッチャ体験など「遊びのコーナー」も豊富で楽しめました。縁日でおなじみのフランクフルト、焼きそば、フライドポテト・唐揚げ、ごま団子、五目ご飯・豚汁などの模擬店も出店しました。福引きも大人気で行列ができました。

健康コーナー(東館1階健診センター)では、健康チェック(身長・体重・血圧・体脂肪測定)、筋力(老化度)チェック、手洗いチェック、おくすり相談、介護相談なども行われました。

3階の多目的ルームでは、イベント企画が行われました。合唱団「パンブルー」によるコーラス、精神ケアの「ハートビートコーラス」&「デ

(2面へ続く)

千駄の萱

6歳になる筆者の息子が「他の人の眼から世界がどういう風に見えるか」を知りたいと言った。なぜそう思うに至ったのか、その経緯を知りたかったが息子の真意は分からなかった。子どもとしては単純に誰かになってみたかっただけなのかもしれない▼そんなことがあった日の翌日、新聞に自分の眼球を意識することについての記事が出ていた。自国の文化を考

えることの難しさについて、ルース・ベネディクトの「菊と刀」から引用されていた。「われわれはものを見るときに必ずそれを通してする眼球を意識することは困難である」。その記事では、例えば日本で生まれ、育った人が改めて日本文化とは何かと問われた時、明確に「これが日本文化だ」と答えることの難しさについて、あるいは、先入観なく他国の文化を理解することの想像以上の難しさについて、書かれていた▼「他の人の眼から世界がどういう風に見えるか」という息子の願いは永遠に叶うことはない。しかし、それを必死に想像することにコミュニケーションの出発点があるのだと思う。(け)

施設・医療機器充実のために 資金募集にご協力ください 地域協同基金・寄付金・特定協力借入金募集のご案内

資金募集要項

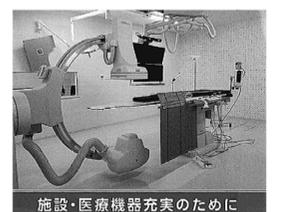
- 寄付金
・東京勤労者医療会の医療・介護内容の充実のために活用させていただきます。
●地域協同基金(無利息・無期限)
・出資金のように安定した資金として経営基盤を支えるものです。
・ご返済は共同組織を脱退したとき、その他申し出があった場合に行います。
・一口金額の制限はありませんが、千円単位でお願いします。
●特定協力借入金(有利息:年利0.8% 期間5年)
・募集期間:2023年10月1日~2025年9月30日
・一口:1万円~500万円(1万円単位)

応募方法

- *寄付金はどなたでも応募できます。
*地域協同基金・特定協力借入金は勤医会の病院・診療所の友の会員と家族および職員と家族のみ応募できます。
*申込書が届き、入金を確認できしだい、「証書」をお送りします。

申込書送付先(お問い合わせ)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-12-12
東京勤労者医療会経理部
電話03(5366)6893 FAX03(5366)6423



施設・医療機器充実のために

資金募集にご協力ください

